

まんのう町地域公共交通協議会(香川県まんのう町)

概要

デマンドタクシーと路線バスの共通バス券で利用促進実現!

まんのう町には鉄道(JR土讃線、琴電琴平線)、路線バス(地域間幹線:琴参バス)等の公共交通機関があり、デマンドタクシーの導入及び共通バス券の発行等により相互の連携強化を図りながら、住民のニーズに対応した効率的で利便性の高い公共交通サービスの確保を目指している。

デマンドタクシーの実証運行

- ・バス・乗合タクシー等の活性化・再生に係る事業として平成21年11月より実証運行を開始。満濃・仲南・琴南の各エリアごとにタクシー事業者1社が10人乗りのワゴンタクシーを各1台、合計18便運行。片道300円で自宅から町内の病院やスーパー、公共施設、鉄道駅等を結ぶ。
- ・登録者は平成24年4月現在、約1100名。60才以上の利用者が全体の9割を占め、通院に利用する人が利用者全体の約6割、買い物に利用する人は利用者全体の約2割。
- ・実証運行を行う中で、問題点の検証、事業の見直しを行った結果、乗継便の廃止、運行区域の変更(琴南号の満濃地区乗り入れ)等を行い、平成24年4月より町の事業として本格運行開始。

共通バス券の発行

- ・デマンドタクシーは10枚綴りの乗車券を販売。町商工会の協力により、町内全域での購入が可能となり、交通弱者の利便性が向上。
- ・デマンドタクシーと路線バス(琴参バス:美合線、炭所線)を自由に利用できる共通バス券(1ヶ月3000円)を販売することにより、路線バスの利用促進や公共交通利用者の運賃負担の軽減が図れた。

実証運行区域図

